

- 問1 日本国憲法が定める三つの基本原理の一つであり、国家の政治のあり方を最終的に決定する権力は国民にあるとする原則を何というか、名称を選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------------|---------|
| 1. 法の支配 | 2. 平和主義 | 3. 基本的人権の尊重 | 4. 国民主権 |
|---------|---------|-------------|---------|
- 問2 日本国憲法が制定される過程において、それまでの大日本帝国憲法で主権者とされていた天皇に代わり、国民が国の政治のあり方を最終的に決定する権力を持つという原則が取り入れられました。日本国憲法の三大原則の一つであるこの考え方を何といいますか。 (2021年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|---------|---------|
| 1. 基本的人権の尊重 | 2. 平和主義 | 3. 国民主権 | 4. 法の支配 |
|-------------|---------|---------|---------|
- 問3 日本国憲法が採用している考え方の一つで、憲法は国家権力を制限し、国民の基本的人権を保障するためのものであるという原則を何といいますか。 (2024年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 帝国主義 | 2. 立憲主義 | 3. 地域主義 | 4. 平和主義 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問4 政治を行う権力（政府）の行動を法によって制限し、権力の恣意的な行使を防ぐことで国民の権利と自由を守るという考え方を何といいますか。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|----------|---------|---------|
| 1. 法の支配 | 2. 権力の分立 | 3. 法治主義 | 4. 人の支配 |
|---------|----------|---------|---------|
- 問5 日本国憲法が「最高法規」としての実効性を持つために、日本国憲法が採用している仕組みや特徴について説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|--|
| 1. 法律よりも改正が困難な手続きを定めた「硬性憲法」としての性質を持つ。 | 2. 憲法の内容に疑問が生じた場合、内閣がその効力を停止させることができる。 | 3. 最高裁判所には憲法を改正する権限が与えられており、法の番人とされる。 | 4. 国民の代表である国会議員が、過半数の賛成で自由に憲法を書き換えられる。 |
|---------------------------------------|--|---------------------------------------|--|
- 問6 日本国憲法の前文では、「主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する」と記されています。これに基づき、国の政治のあり方を最終的に決定する権限は国民にあるという考え方を何といいますか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-------------|
| 1. 天皇主権 | 2. 国民主権 | 3. 平和主義 | 4. 基本的人権の尊重 |
|---------|---------|---------|-------------|
- 問7 天皇が行う国事行為には、法律や条約の「公布」や「国会の召集」などが含まれます。これらの行為が行われる際に必ず満たしていなければならない条件はどれですか。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 内閣が助言と承認を行い、その行為に対して責任を負うこと | 2. 国会が3分の2以上の賛成で、天皇にその行為を依頼すること | 3. 都道府県知事の代表が立ち会い、国民の合意を確認すること | 4. 最高裁判所が事前に内容を審査し、違憲でないことを確認すること |
|--------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|
- 問8 日本の選挙制度において、各選挙区の有権者数の違いによって、議員一人を選出するために必要な票数に差が生じ、一票が持つ影響力に不平等が生まれる問題を何と呼びますか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|-------------|-----------|-------------|
| 1. 一票の格差 | 2. 小選挙区制の弊害 | 3. 投票率の変動 | 4. 比例代表制の不備 |
|----------|-------------|-----------|-------------|
- 問9 国会によって憲法改正の発議が行われた後、その改正案が成立し、広く国民に知らされるまでのプロセスとして正しいものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 各都道府県の議会で3分の2以上の承認を得た後、国会が国民の名で公布する。 | 2. 国民投票において有効投票の過半数の賛成を得た後、天皇が国民の名で公布する。 | 3. 国民投票において投票権を持つ者の3分の2以上の賛成を得た後、天皇が公布する。 | 4. 国民審査において過半数の賛成を得た後、内閣総理大臣が速やかに公布する。 |
|---|--|---|--|
- 問10 日本国憲法が掲げる平和主義に関連して、日本は世界唯一の戦争被爆国として、核兵器に対して「持たず、作らず、持ち込ませず」という方針を堅持しています。1967年に佐藤栄作首相が表明し、その後の国会でも決議されたこの方針を何といいますか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|--------------|----------|------------|
| 1. 平和三原則 | 2. 自衛権発動の三要件 | 3. 非核三原則 | 4. 武器輸出三原則 |
|----------|--------------|----------|------------|
- 問11 大日本帝国憲法の条文構成に基づき、当時の天皇の地位と権限について説明した文として、背景や制度の仕組みを正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 山梨県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 天皇は統治権を持つものの、憲法第22条によって臣民の居住や移転の自由が完全に保障されていたため、外交権は象徴的な儀礼に限られていた。 | 2. 憲法第1条により主権は国民にあると定められていたため、天皇の外交権は象徴的な儀礼に限られていた。 | 3. 条約の締結には帝国議会の議決が必須であり、天皇は議会の決定を執行するのみの立場であった。 | 4. 天皇は国の元首であり、統治権を総攬する立場として、陸海軍の統帥や条約の締結など広範な権限を持っていた。 |
|---|---|---|--|
- 問12 日本において国民が直接政治に参加する権利には様々なものがありますが、そのうち「憲法改正のための国民投票」の説明として適切なものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------|---|------------------------------------|--|
| 1. 衆議院が解散された際に、国民が次の代表者を選出する仕組み | 2. 特定の裁判官が職務にふさわしいかを判断し、辞めさせるかどうかを決定する仕組み | 3. 国会が示した改正案に対し、主権者が直接その賛否を判断する仕組み | 4. 内閣総理大臣を指名するために、国民が候補者の中から直接一人を選ぶ仕組み |
|---------------------------------|---|------------------------------------|--|
- 問13 内閣総理大臣が自衛隊に対する最高の指揮監督権を持つという仕組みは、日本の政治におけるどのような原則を具体化したものですか。その背景とあわせて説明したものととして最も適切なものを選びなさい。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 文民統制の原則に基づき、国民から選ばれた国会議員を中心とする内閣が、実力組織である自衛隊を民主的に管理するため。 | 2. 地方自治の原則に基づき、災害派遣などの自衛隊の活動について、各都道府県知事の指示を内閣総理大臣がとりまとめるため。 | 3. 象徴天皇制の原則に基づき、内閣総理大臣が天皇の輔弼を受けて、形式的に自衛隊の統帥権を代行するため。 | 4. 権力分立の原則に基づき、立法権を持つ国会が、自衛隊の運用に関して内閣から独立した決定権を持つようにするため。 |
|---|--|--|---|
- 問14 日本国憲法第15条では、「すべて公務員を選定し、及びこれを罷免することは、国民固有の権利である」と規定されています。この規定の根拠となっている、国の政治のあり方を最終的に決定する権限は国民にあるという憲法の基本原則として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-------------|
| 1. 国民主権 | 2. 法の支配 | 3. 平和主義 | 4. 基本的人権の尊重 |
|---------|---------|---------|-------------|